

令和6年度介護保険事業勘定特別会計決算(見込)について

米沢市介護保険運営協議会

令和6年度米沢市介護保険事業勘定特別会計決算(見込)

【 歳 入 】

(単位:円、%)

科 目	R5決算額 A	R6予算額	R6決算額 B	比較増減 C (B-A)	伸率 C/A	備 考
保険料	1,753,668,417	1,741,929,000	1,778,936,352	25,267,935	1.4	
現年度分	1,750,288,566	1,738,455,000	1,776,131,445	25,842,879	1.5	
第1号被保険者特別徴収	1,625,658,100	1,618,287,000	1,646,644,600	20,986,500	1.3	
第1号被保険者普通徴収	124,630,466	120,168,000	129,486,845	4,856,379	3.9	
滞納繰越分(普通徴収)	3,379,851	3,474,000	2,804,907	△ 574,944	△ 17.0	
使用料及び手数料	166,710	120,000	140,000	△ 26,710	△ 16.0	督促手数料
国庫支出金	2,171,931,747	2,092,258,000	2,121,743,705	△ 50,188,042	△ 2.3	(返還後実質△8.0)
国庫負担金	1,546,737,197	1,449,537,000	1,478,011,315	△ 68,725,882	△ 4.4	R7返還108,195,255円 (返還後実質△8.9)
現年度分介護給付費負担金	1,546,725,774	1,449,536,000	1,478,011,315	△ 68,714,459	△ 4.4	施設:歳出の15% 居宅:歳出の20%
過年度分介護給付費負担金	11,423	1,000	0	△ 11,423		
国庫補助金	625,194,550	642,721,000	643,732,390	18,537,840	3.0	(返還後実質△6.0)
調整交付金	493,262,000	489,583,000	489,583,000	△ 3,679,000	△ 0.7	6.4%+調整率 (0.996986857%)
地域支援事業交付金(総合事業)	47,039,144	55,262,000	53,004,444	5,965,300	12.7	歳出の25%
地域支援事業交付金(総合事業以外)	62,998,406	75,981,000	75,980,946	12,982,540	20.6	歳出の38.5% R7交付10,076,208円
介護保険事業費補助金	1,600,000	1,600,000	2,970,000	1,370,000	85.6	システム改修費 R7返還2,631,000円
社会保障・税番号制度システム整備費補助金	0	0	0	0		
保険者機能強化推進交付金	9,265,000	9,265,000	6,497,000	△ 2,768,000	△ 29.9	
保険者努力支援交付金	10,854,000	10,854,000	15,483,000	4,629,000	42.6	
介護保険災害臨時特例補助金	176,000	176,000	214,000	38,000	21.6	介護給付減免4人、 第1号保険料減免6人、 R7返還42,000円
支払基金交付金	2,196,391,000	2,247,553,000	2,159,844,720	△ 36,546,280	△ 1.7	第2号保険料(40～64 歳未満の医療保険加入者)
介護給付費交付金	2,147,375,000	2,187,869,000	2,110,464,000	△ 36,911,000	△ 1.7	
現年度分	2,147,375,000	2,187,868,000	2,110,464,000	△ 36,911,000	△ 1.7	歳出の27% R7返還37,105,992円
過年度分	0	1,000	0	0		
地域支援事業支援交付金	49,016,000	59,684,000	49,380,720	364,720	0.7	
現年度分	49,016,000	59,683,000	45,643,000	△ 3,373,000	△ 6.9	歳出(総合事業)の27% R7交付12,242,266円
過年度分	0	1,000	3,737,720	3,737,720		
県支出金	1,169,524,333	1,249,631,000	1,188,265,903	18,741,570	1.6	
県負担金	1,116,131,846	1,184,009,000	1,125,892,652	9,760,806	0.9	施設:歳出の17.5% 居宅:歳出の12.5%
現年度分介護給付費負担金	1,116,131,846	1,184,008,000	1,125,892,652	9,760,806	0.9	
過年度分介護給付費負担金	0	1,000	0	0	#DIV/0!	
県補助金	53,392,487	65,622,000	62,373,251	8,980,764	16.8	
現年度分地域支援事業交付金(総合事業)	19,797,040	27,631,000	19,756,800	△ 40,240	△ 0.2	歳出の12.5%
過年度分地域支援事業交付金(総合事業)	2,096,245	1,000	4,625,978	2,529,733		
現年度分地域支援事業交付金(総合事業以外)	31,499,202	35,717,000	35,717,797	4,218,595	13.4	歳出の19.25% R7交付6,446,491円
過年度分地域支援事業交付金(総合事業以外)	0	2,273,000	2,272,676	2,272,676		

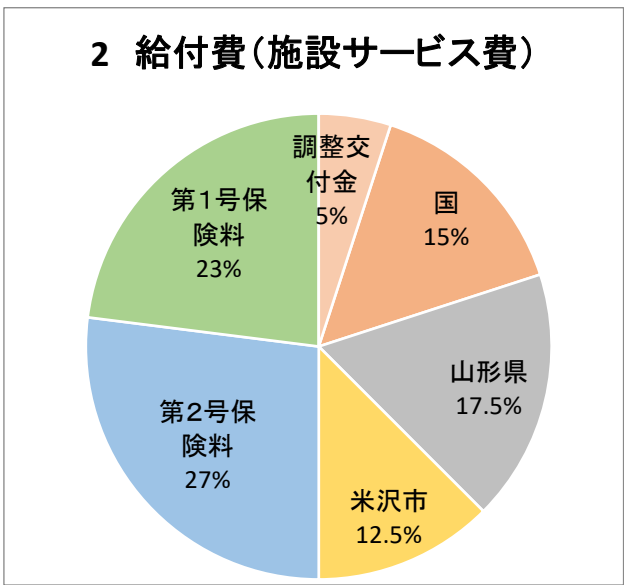
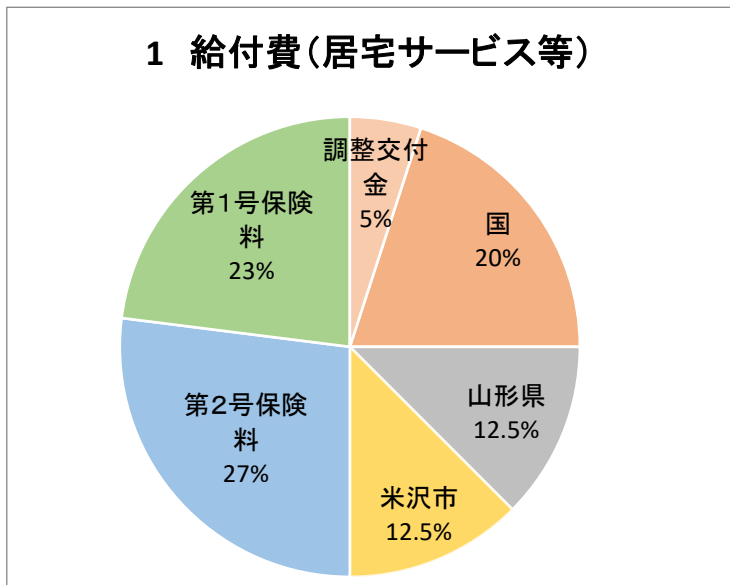
科 目	R5決算額 A	R6予算額	R6決算額 B	比較増減 C (B－A)	伸率 C/A	備 考
財産収入	111,244	648,000	675,242	563,998	507.0	基金利子収入
繰入金	1,473,960,550	1,416,564,000	1,344,283,022	△ 129,677,528	△ 8.8	
一般会計繰入金	1,270,093,550	1,346,557,000	1,274,276,022	4,182,472	0.3	
介護給付費繰入金(現年度分)	931,845,799	1,012,902,000	951,218,646	19,372,847	2.1	歳出の12.5%
地域支援事業交付金(総合事業)	37,456,688	27,971,000	43,710,427	6,253,739	16.7	歳出の12.5%
地域支援事業交付金(総合事業以外)	33,771,878	36,770,000	34,556,965	785,087	2.3	歳出の19.25%
低所得者保険料軽減繰入金	91,971,800	67,146,000	67,067,100	△ 24,904,700	△ 27.1	R6軽減対象者 第1～3段階 7,508人
その他一般会計繰入金	175,047,385	201,768,000	177,722,884	2,675,499	1.5	
基金繰入金	203,867,000	70,007,000	70,007,000	△ 133,860,000	△ 65.7	
繰越金	405,028,243	411,103,000	411,102,063	6,073,820	1.5	前年度繰越金
諸収入	153,414	10,009,000	140,442	△ 12,972	△ 8.5	第1号被保険者延滞金等
合 計	9,170,935,658	9,169,815,000	9,005,131,449	△ 165,804,209	△ 1.8	

【 歳 出 】

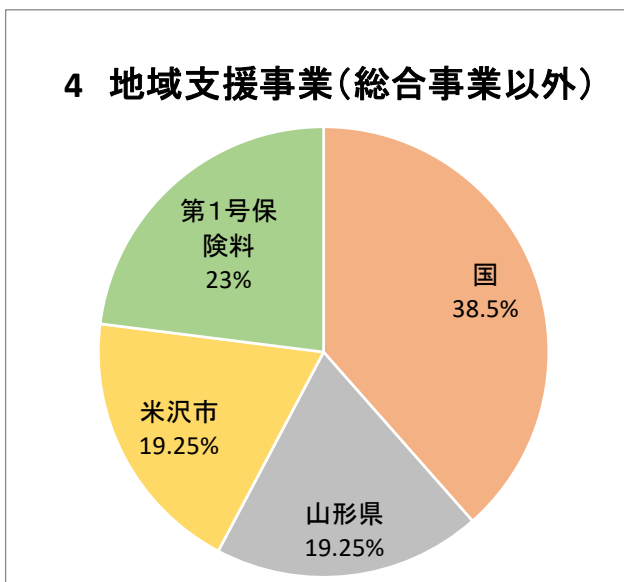
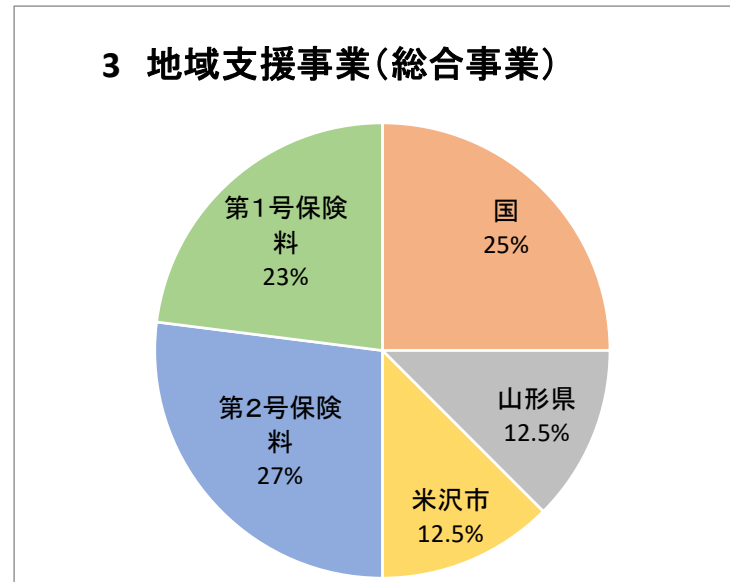
(単位:円、%)

科 目	R5決算額 A	R6予算額	R6決算額 B	比較増減 C(B－A)	伸率 C/A	備 考
総務費	176,950,609	198,488,000	180,957,626	4,007,017	2.3	
総務管理費	106,101,106	116,501,000	108,447,943	2,346,837	2.2	職員給与費等
賦課徴収費	6,719,583	7,053,000	6,813,316	93,733	1.4	
介護認定審査会費	63,707,420	74,426,000	65,462,427	1,755,007	2.8	認定審査会運営費、認定調査費
その他	422,500	508,000	233,940	△ 188,560	△ 44.6	運営協議会費
保険給付費	7,658,809,396	8,103,215,000	7,679,970,174	21,160,778	0.3	
居宅介護(予防)サービス給付費	2,477,862,982	2,542,999,000	2,308,960,810	△ 168,902,172	△ 6.8	
地域密着型介護(予防)サービス給付費	1,669,645,875	1,801,990,337	1,677,550,067	7,904,192	0.5	
施設介護サービス給付費	2,774,395,027	2,986,706,000	2,966,134,599	191,739,572	6.9	
福祉用具購入費	8,401,661	9,895,032	9,895,032	1,493,371	17.8	
住宅改修費	16,723,799	19,087,968	15,322,708	△ 1,401,091	△ 8.4	
居宅サービス計画給付費	327,522,998	340,825,663	311,657,903	△ 15,865,095	△ 4.8	
審査支払手数料	7,435,658	7,591,000	7,257,069	△ 178,589	△ 2.4	
高額介護サービス等費	157,791,696	169,220,000	165,641,978	7,850,282	5.0	
高額医療合算介護サービス等費	23,688,245	25,537,000	23,061,812	△ 626,433	△ 2.6	
特定入所者介護サービス等費	195,341,455	199,363,000	194,488,196	△ 853,259	△ 0.4	
地域支援事業費	370,827,979	407,988,000	393,910,077	23,082,098	6.2	
介護予防・生活支援サービス事業費	175,838,395	199,330,000	192,875,921	17,037,526	9.7	
一般介護予防事業費	18,745,009	21,190,000	20,668,308	1,923,299	10.3	
包括的支援事業・任意事業費	175,443,832	186,600,000	179,520,203	4,076,371	2.3	地域包括支援センター運営費含む
審査支払手数料	800,743	868,000	845,645	44,902	5.6	
基金積立金	376,754,120	191,161,636	191,161,636	△ 185,592,484	△ 49.3	
諸支出金	176,491,491	263,990,000	255,243,104	78,751,613	44.6	過年度国庫支出金等返還金他
合 計	8,759,833,595	9,164,842,636	8,701,242,617	△ 58,590,978	△ 0.7	

(1)介護給付費



(2)地域支援事業



令和6年度決算状況

(単位:円)

区 分		金 額
歳 入 総 額 ①		9,005,131,449
歳 出 総 額 ②		8,701,242,617
歳入歳出差引額③ = ① - ②		303,888,832
精 算 額 ④		▲ 119,209,282
国	介護給付費負担金	▲ 108,195,255
	災害臨時特例補助金	▲ 42,000
	地域支援事業交付金	10,076,208
	介護保険事業費補助金	▲ 2,631,000
支払基金	介護給付費交付金	▲ 37,105,992
	地域支援事業支援交付金	12,242,266
県	介護給付費負担金	0
	地域支援事業交付金	6,446,491
基金積立金 ③ - ④		184,679,550

介護保険給付基金

(単位:円)

区 分	金 額
令和6年度末保有残高	909,635,265
令和7年度積立見込額	184,679,550
令和7年度取崩見込額	56,644,000
令和8年3月末保有額見込	1,037,670,815

令和6年度介護保険事業勘定特別会計決算(見込)について(概要)

1 令和6年度歳入・歳出額及び差引額について

単位：円、％

	令和5年度	令和6年度	増減率
歳入総額	9,170,935,658	9,005,131,449	△1.8%
歳出総額	8,759,833,595	8,701,242,617	△1.7%
歳入歳出差引額（繰越額）	411,102,063	303,888,832	

2 歳入額について（P1～P2）

（1）介護保険料について

【要因】第1号被保険者数は全体としては減少しているが、保険料改定により高所得者段階の第12、13段階が新設されたことや、高所得者段階の被保険者数が増えたことにより全体の保険料収入が増額となった。

単位：円

現年度分	令和5年度	令和6年度	差
第1号保険者特別徴収	1,625,658,100	1,646,644,600	20,986,500
第1号被保険者普通徴収	124,630,466	129,486,845	4,856,379

単位：人

	令和5年度	令和6年度	差
第1号被保険者数（年度末時点）	24,823	24,691	-132

（2）国、支払基金交付金、県支出金について

国、支払基金から支払いを受ける負担金等は、年度当初に概算で交付され、翌年度に精算する仕組みになっています。

認定者数について、令和6年度は令和5年度と比較すると要支援の認定を受ける方が増加し、要介護の認定を受ける方が減少しました。ただし、介護給付費では、居宅介護や地域密着型のサービス利用者が減少する一方、施設介護のサービス利用者が増加したため、介護給付費の額は増加しています。

介護給付費負担金等は、国、支払基金、県で負担割合が法令により定められているため、介護給付費負担金等の額も増加することとなります。なお、返還・追加交付額は、4 ページ下段「令和6年度決算状況」中「精算額④」のとおりです。

【認定者の状況】

①令和5年度末

単位：人

区 分	要支援1	要支援2	支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	計
第1号被保険者	585	396	981	1,026	821	492	634	409	3,382	4,363
65歳以上75歳未満	65	48	113	88	72	41	58	42	301	414
75歳以上	520	348	868	938	749	451	576	367	3,081	3,949
第2号被保険者	9	15	24	19	18	7	8	8	60	84
計	594	411	1,005	1,045	839	499	642	417	3,442	4,447

②令和6年度末

単位：人

区 分	要支援1	要支援2	支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	計
第1号被保険者	637	427	1,064	987	792	488	622	396	3,285	4,349
65歳以上75歳未満	55	46	101	81	72	49	50	30	282	383
75歳以上	582	381	963	906	720	439	572	366	3,003	3,966
第2号被保険者	12	16	28	20	13	11	3	4	51	79
計	649	443	1,092	1,007	805	499	625	400	3,336	4,428

【サービス受給者数について】

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
居宅介護	R5	2,498	2,558	2,486	2,486	2,452	2,450	2,452	2,449	2,449	2,390	2,409	2,348
	R6	2,326	2,397	2,401	2,424	2,390	2,429	2,414	2,370	2,367	2,343	2,358	2,334
	差	-172	-161	-85	-62	-62	-21	-38	-79	-82	-47	-51	-14
地域密着型	R5	725	747	732	732	742	743	738	745	757	742	745	737
	R6	742	754	756	745	736	732	729	710	717	714	726	706
	差	17	7	24	13	-6	-11	-9	-35	-40	-28	-19	-31
施設介護	R5	851	867	854	854	856	867	842	853	856	843	856	886
	R6	900	912	885	880	887	885	882	888	881	877	944	896
	差	49	45	31	26	31	18	40	35	25	34	88	10

【令和5年度と6年度の介護給付費の推移（月別）】

単位：円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
R5	660,005,193	628,052,990	646,873,723	643,212,015	650,726,877	645,402,725
R6	635,748,038	636,130,789	647,229,937	640,394,268	663,261,883	654,921,730

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R5	635,988,160	648,640,030	626,287,742	644,372,328	624,171,731	605,075,882
R6	634,630,865	656,257,915	636,974,896	650,230,270	635,371,254	588,818,329

	合計
R5	7,658,809,396
R6	7,679,970,174

3 歳出額について（P3）

（2款）介護給付費	【増の要因】 施設介護サービス給付費の増額については、令和5年6月に開所した「地域密着型特別養護老人ホームあづま」令和6年2月に開所した「三友堂介護医療院」の給付費が1年間発生したため。 【減の要因】 要介護認定者の減少により、居宅介護（予防）サービス給付費、居宅サービス計画計画給付費が減額となったため。 ※「2 歳入額について」の「（2）国、支払基金交付金、県支出金について」中、「【認定者の状況】」「【サービス受給者数について】」参照。
（3款）地域支援事業費	【増の要因】 要支援認定者数の増加により、予防サービス費が増額となったため。 ※「2 歳入額について」の「（2）国、支払基金交付金、県支出金について」中、「【認定者の状況】」参照。